聖霊降臨節第 11 主日　　No. 33

主日礼拝

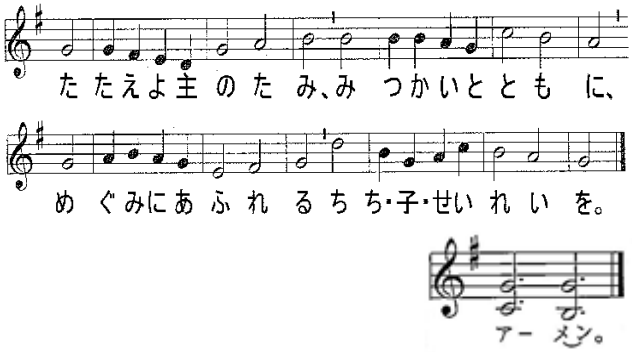
2025 年 08 月 17 日
午前 10 時 30 分

前奏　「汝 平和の君、主イェス・キリストよ」
（J.S バッハ）

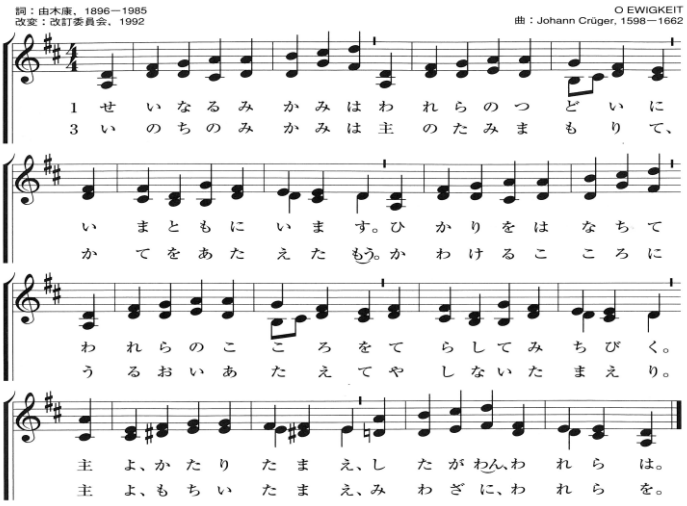
参集　（報告 ・ 紹介 ・ 予定）

招詞

「主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。
彼らは剣を打ち直して鋤とし
槍を打ち直して鎌とする。
国は国に向かって剣を上げず
もはや戦うことを学ばない。
ヤコブの家よ、主の光の中を歩もう。」
(イザヤ書 2：4, 5)

頌栄　24 「たたえよ 主の民」

リタニー「主よ平和をください」

司式者：神さま、日本の八月、燃えるような
夏空にひろがっていく
わたしたちの祈りを聞いてください。
みんな：主よ、平和をください。
司式者：「あやまちは、もうくり返しません」
と誓ったはずなのに、
またくり返すこの国のあやまち……。
みんな：主よ、憐れんでください。
司式者：「剣（つるぎ）を打ち直して鋤（すき）をつくれ」
とみことばが聞こえます。
主よ、わたしたちにできることを
教えてください。
みんな：主よ、教えてください。
司式者：くじけないで、あなたを信じて、
世界のこどもたちと一緒に求めます。
みんな：主よ、平和をください。　アーメン。

賛美　2-1,3「聖なるみ神は」

1 聖（せい）なるみ神（かみ）は　われらの集（つど）いに
いま共（とも）にいます。
光（ひかり）を放（はな）ちて　われらの心（こころ）を
照（て）らしてみちびく。
主（しゅ）よ、語（かた）りたまえ、従（したが）わん、われらは。

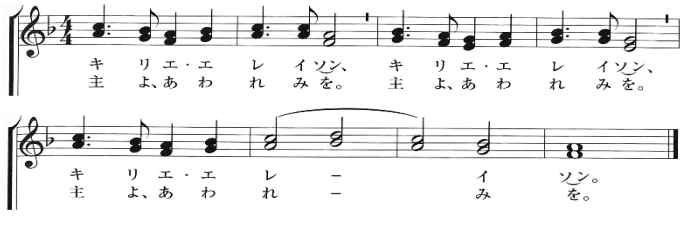
3 いのちのみ神（かみ）は　主（しゅ）の民守（たみまも）りて、
糧（かて）をあたえたもう。
渇（かわ）ける心（こころ）に　うるおいあたえて
養（やしな）いたまえり。
主（しゅ）よ、用（もち）いたまえ、みわざに、われらを。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美　32「キリエ・エレイソン」

キリエ・エレイソン　キリエ・エレイソン　キリエ・エレイソン

主（しゅ）よ、あわれみを　主（しゅ）よ、あわれみを　主（しゅ）よ、あわれみを

聖書

マタイによる福音書　5：9　　新約(新共同訳)P6

9 平和を実現する人々は、幸いである、
その人たちは神の子と呼ばれる。

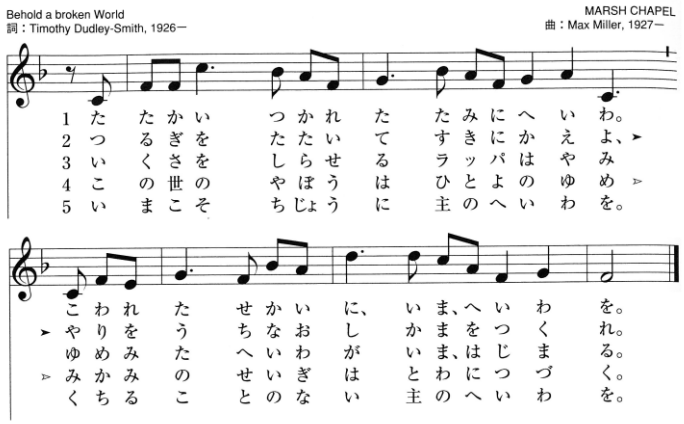
マタイによる福音書 10：34　　新約(新共同訳)P19

34「わたしが来たのは地上に平和をもたらすためだ、と思ってはならない。平和ではなく、剣をもたらすために来たのだ。

エフェソの信徒への手紙 2:14～16　新約(新共同訳)P354

14 実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、15 規則と戒律ずくめの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、16 十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました。

賛美　373「戦い疲れた民に」



1 戦い疲れた　民に平和。
壊れた世界に、今、平和を。

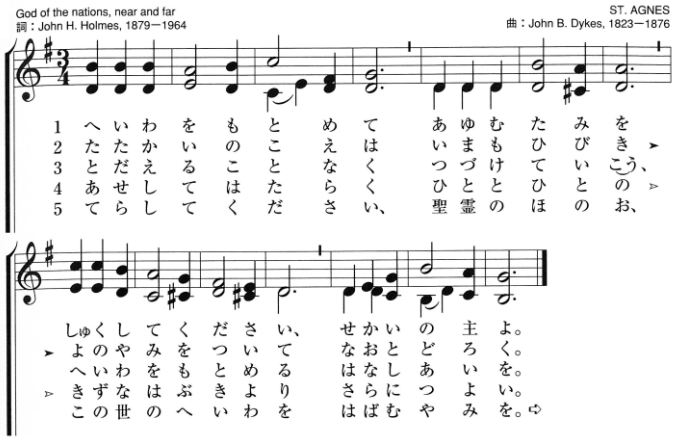
2 剣をたたいて　鋤にかえよ、
槍を打ち直し　鎌をつくれ。

3 戦を知らせる　ラッパは止み
夢見た平和が　今、始まる。

4 この世の野望は　一夜の夢
み神の正義は　永遠に続く。

5 今こそ地上に　主の平和を。
朽ちることのない　主の平和を。

説教「平和を実現する―憎しみ(報復)から和解へ」

賛美　561「平和を求めて」

1 平和を求めて　歩む民を
祝してください、世界の主よ。

2 戦いの声は　今も響き
夜の闇をついて　なおとどろく。

3 途絶えることなく　続けていこう、
平和を求める　話し合いを。

4 汗して働く　人と人の
きずなは武器より　さらに強い。

5 照らしてください、聖霊の炎、
この世の平和を　阻む闇を。

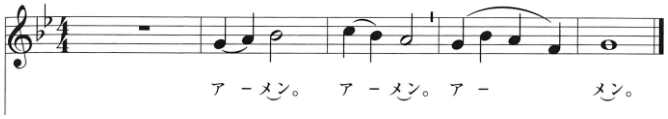
6 与えてください、世界の主よ、
正義と平和と　和解の日を。

派遣

司式者　主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」

会 衆　わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

後奏　「祈り」（R.ブラチェスコ）

司 式　泉　克行
説 教　月下　美孝牧師
奏 楽　大代　恵

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。